

E-カドヘリンを足場材に用いた幹細胞培養プレート E-cadherin Fc プレート

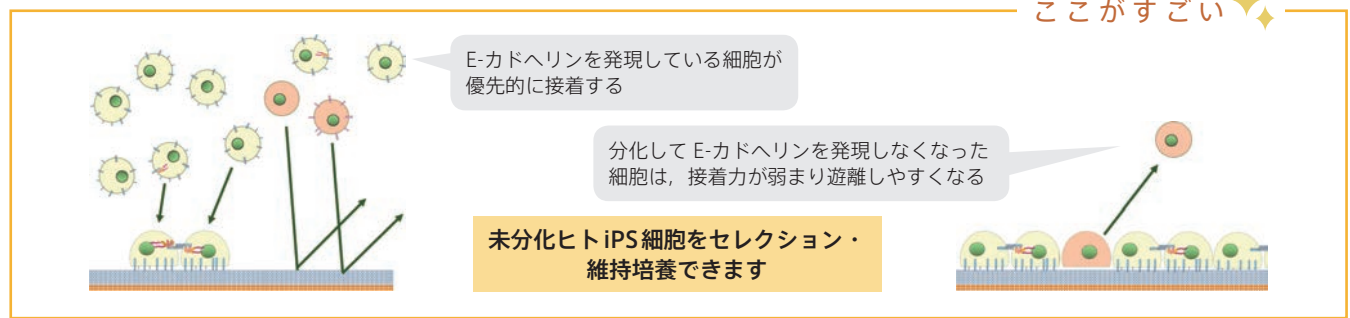
細胞培養基質としての利用が困難であった E-cadherin (E-カドヘリン) に加工を施すことにより、細胞に対して配向的なコーティングを実現した幹細胞培養プレートです。E-カドヘリンを発現しているヒト iPS 細胞のセレクションおよび未分化維持培養が一度に可能です。

特長

- E-カドヘリン発現細胞が優先的に接着するため、ヒト iPS 細胞を吸着、セレクションできます。
- 分化して E-カドヘリンを発現しなくなった細胞が剥離するため、ヒト iPS 細胞の未分化維持培養が可能です。
- ヒト iPS 細胞の完全単層培養（ゆるいコロニー）が可能です。また、マウス ES 細胞、ラット神経幹細胞の二次元培養の報告があります^{1,2}。
- ヒト iPS 細胞はキレート剤で剥離でき、細胞へのダメージを抑えて継代できます。
- ヒト iPS 細胞のシングルセル継代が可能です。また、細胞播種から 24 時間後に ROCK 阻害剤を取り除くことが可能です。
- 強固なコロニーを形成しにくいいため、比較的均一な試薬処理が可能です。また、マウス ES 細胞においてトランスフェクション効率が増加することが文献で報告されています。
- Xeno free で、室温保存が可能です。

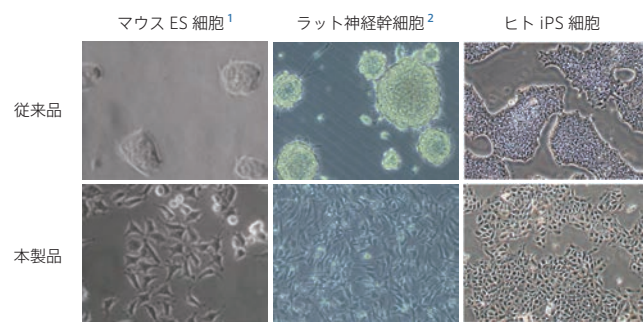
参考文献

1. Nagaoka, M., et al., *PLoS One*. **1** (1): e15. (2016). [PMID: 17183641]
2. Yang, S., et al., *ACS Omega*. **4** (19): 18136~18146. [PMID: 31720516]



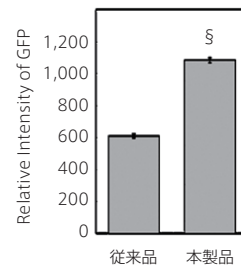
ここがすごい

使用例, 文献報告例



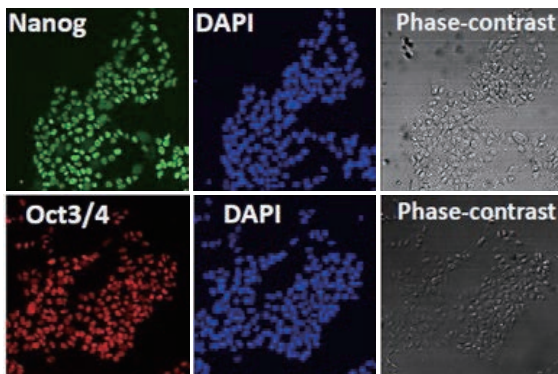
本製品を用いた幹細胞の単層培養

※マウス ES 細胞, ラット神経幹細胞については参考文献 1, 2 で報告されたデータです。



マウス ES 細胞におけるトランスフェクション効率の向上¹

※参考文献 1 で報告されたデータです。



ヒト iPS 細胞の未分化マーカーの観察

未分化マーカーである Nanog (緑) および Oct3/4 (赤) が接着細胞から観察され、ヒト iPS 細胞を未分化のまま完全単層培養可能であることが示された。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
E-cad Fc プレート (6 well)			
SMC	hECP-06w		1 piece / 10,000
SMC	hECP-06w		5 pieces / 50,000
E-cad Fc プレート (24 well)			
SMC	hECP-24w		1 piece / 8,000
SMC	hECP-24w		5 pieces / 40,000
E-cad Fc プレート (48 well)			
SMC	hECP-48w		1 piece / 8,000
SMC	hECP-48w		5 pieces / 40,000
E-cad Fc プレート (96 well)			
SMC	hECP-96w		1 piece / 8,000
SMC	hECP-96w		5 pieces / 40,000

※他にも様々な効果や使用実績があります。詳細はフナコシ Web をご覧ください。